

「（仮称）朱雀こども園」について」



【日時】 平成28年6月11日（土） 午前 9：30～

【場所】 朱雀保育園

奈良市子ども未来部
子ども政策課

本日の説明会の内容

- | | | |
|----------------|-----|-----|
| ① 幼保再編とは | ・・・ | 1 |
| ② 「市立こども園」とは | ・・・ | 4 |
| ③ 朱雀保育園の再編について | ・・・ | 1 1 |

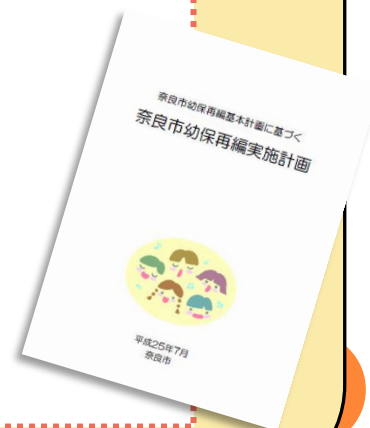


① 幼保再編とは

本市では、市民の皆様がこれからもずっと、「本当に安心して子どもを生み、育て、子育てに大きな喜びを感じることができる」環境づくりのため、市立幼稚園と市立保育園を一体化した「市立こども園」に再編することを計画的に進めています。

市立こども園一覧

H 21 . 4	「富雄南」	
H 22 . 4	「都祁」	
H 24 . 4	「左京」	
H 26 . 4	「青和」	・ 「都跡」
H 27 . 4	「帯解」	・ 「月ヶ瀬」
H 28 . 4	「布目」	・ 「柳生」



① 幼保再編とは [背景・課題]

背景

- 急激な少子化の進行
- 教育・保育ニーズの多様化

課題

- 市立幼稚園の園児数の減少
- 保育園の待機児童
- 市立幼稚園、市立保育園の施設の老朽化

再 編

実施

- ⇒ 適切な集団規模での教育・保育
- ⇒ 希望される幼稚園利用、保育園利用ニーズを踏まえた量の確保
- ⇒ 様々な教育・保育ニーズに応えることができる施設運営

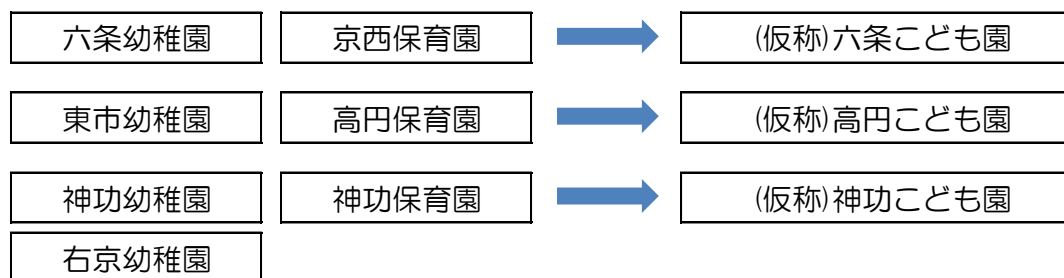
幼児教育・保育や子育て支援をこれまでより一層充実させていく必要があるが、市の財政状況が厳しいのも事実・・・

平成28年4月現在、方針決定及び公表している計画は以下のとおりです。

認定こども園移行計画（H29～30年度）

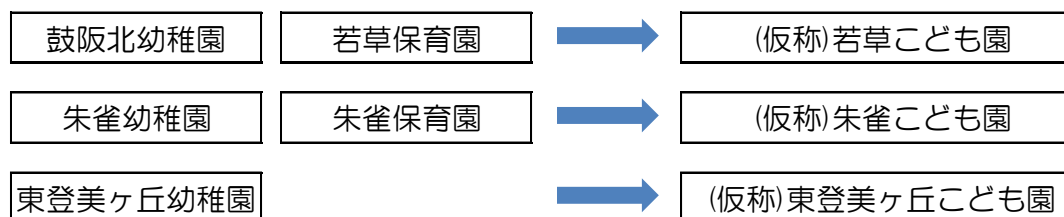
〔現状〕

〔平成29年4月〕



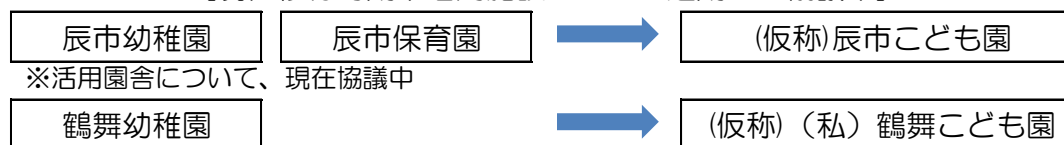
〔現状〕

〔平成30年4月〕



※登美ヶ丘周辺地域の状況から、再編対象施設を拡大する場合があります。

〔現在移行時期や活用施設について延期又は協議中〕



※活用園舎について、現在協議中

※鶴舞幼稚園については、民間移管時期等について、現在協議中。

② 「市立こども園」とは

長い歴史の中で、子どもや保護者と手を
たずさえながら培ってきた奈良市の教育・保育

市立幼稚園

市立保育園

再編による幼保一体化

「市立こども園」
(幼保連携型認定こども園)

教育・保育を
一体的に提供

地域における
子育て支援



年齢別提供サービス



保育を必要
としない

保育を必要
とする

3～5歳
就園児

教育・保育
延長利用
給食

0～2歳
就園児

教育・保育
延長利用
給食

未就園児

親子登園や子育て相談
担当職員を各園配置

こども園の基本的な1日のながれ(イメージ)

時間	[3号認定] 保育園的な利用の 0・1・2歳児	3・4・5歳児	
		[2号認定] 保育園的な利用	[1号認定] 幼稚園的な利用
	[開園]		
7:30	順次登園	順次登園	
9:00			登園
	保育	教育・保育 (共通利用)	
	昼食(給食)	昼食(給食)	
	午睡	教育・保育 (共通利用)	
14:00		(午睡)	降園
	保育	保育	延長利用
17:00		順次降園	
18:30	順次降園		
	[閉園]		

※時間は
目安です。

【共通利用時間】

3～5歳児については、幼稚園的な利用や保育園的な利用に関係なく、年齢ごとに学級で活動し、全員が一緒に遊んだり給食を食べたりします。

新しい幼児期の教育・保育のかたち I

子ども本位の教育・保育の充実

これまでの幼稚園児・保育園児が、ごく当たり前と一緒に生活できる、入園から小学校就学までの一貫した教育・保育を担う一体型施設として、年齢に応じた適切な集団規模のなかで相互に支え合い育ち合える、子ども主体の教育・保育を実施します。



たくさんの友達と遊ぶのたのしい♪
次は何して遊ぼうか！！

新しい幼児期の教育・保育のかたち Ⅱ

保育サービスの拡大

給食・延長保育など、これまでの幼稚園や保育園のもつ機能がさらに充実することで、3歳児からは保護者の就労状況等に関わりなく施設を利用できるようになります。

また、特別な支援を必要とする子どもの受け入れ態勢なども充実します。

安心して子どもを園に預けて働けるね。



新しい幼児期の教育・保育のかたち Ⅲ

子育て支援の推進

こども園に通っていない子どもの家庭も含め、子育て中の親子の居場所や仲間づくり、子育て相談、情報提供などを通して、地域の子育て支援の拠点として、安全・安心な子ども・子育て支援を行います。

小さな子どもをもつ親同士、
子育て情報が交換できて助かるわ。



市立こども園の保育料

- 施設形態が「市立幼稚園、保育園、こども園」のいずれであっても、お子様の年齢と父母の所得に応じた負担（現在の保育園保育料の算定方法）となります。
- また、所得の状況と合わせて、利用形態（長時間利用・短時間利用等）やサービスの利用量（延長利用等）などによって保育料が算定されることになります。

①「市立こども園」とは まとめ

👉 教育・保育環境の充実

移行を機に施設改修を実施し、環境改善を図ります。また、幼稚園教諭・保育士資格の両免許を持つ職員がカリキュラムに基づき教育・保育を実施します。

👉 3歳児以上は就労状況等に関わらず施設の利用が可能

1号認定利用・・・3歳児より入園が可能になります。また、入園後に就労等を始めた場合でも、認定区分を変更することで継続して通園できます。

2号認定利用・・・入園後に就労等を辞めた場合でも、認定区分を変更することで、継続して通園することが可能です。

👉 預かり保育の拡大、給食の実施（1号認定）

幼稚園的な利用(1号認定)の場合でも、延長利用が利用可能で、給食の提供も行います。

👉 子育て支援の充実

園に通っていないお子さんや保護者でも、未就園児親子登園や子育て相談等の利用が可能です。

③ 朱雀保育園の再編について I

本市では、平成27年3月30日付けで次のように再編方針を決定しました。

幼保再編について

「奈良市幼保再編実施計画」に基づき、
『朱雀幼稚園』、『朱雀保育園』を再編し一体化すること
で、こども園へ移行します。

[設置目標年]

平成30年4月からこども園へ移行

[活用施設]

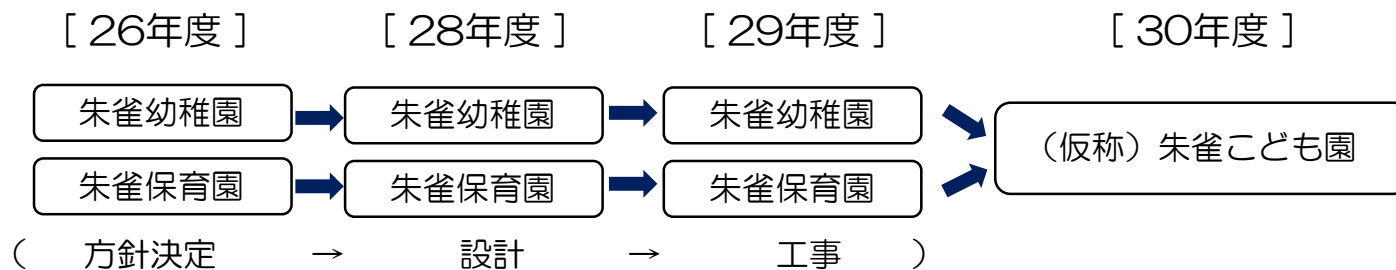
既存施設を有効活用するとともに、適切な集団規模で就学前の教育・保育を総合的に提供していくための施設として朱雀保育園舎※を活用します。

➤ 必要に応じて施設改修を平成29年度に実施予定

※朱雀幼稚園舎との分園活用等、具体的な施設の活用方法は園職員等と協議の上決定します。今後詳細が決まり次第お知らせしていきます。

③ 朱雀保育園の再編について Ⅱ

スケジュール概要



- こども園へのスムーズな移行を図るため、在園中に市立こども園へ移行することを前提に朱雀幼稚園の園児募集も継続します。

幼保再編に向けて

こども園への移行に向けて、積極的に幼稚園と保育園間の園児交流や教職員研修等を実施します。

[問い合わせ先について]

本日の説明会の内容や、奈良市の取組についてご不明な点があれば、随時お問い合わせください。

子ども政策課の問い合わせ先

[担当課] 奈良市 子ども政策課（市役所中央棟3階）

[TEL] 34-4792

[FAX] 34-4798

[MAIL] kodomoseisaku@city.nara.lg.jp

[幼保再編に関する市ホームページ]

➤<http://www.city.nara.lg.jp/www/genre/0000000000000000/1366066836305/index.html>

